

ANIMO

アニモ・オプティフレッシュビーン 1 取扱説明書



- | | |
|-----------------------------|------------------------------------|
| p.01 : 目次 | p.07 : 終了後毎日のマシン洗浄（リンス） |
| p.02 : 製品保証書 | p.08 : タブレット洗浄（Cleaning 表示時） |
| p.03 : 安全にご使用いただくために / 主要諸元 | p.09 : フィルター交換（Service brewer 表示時） |
| p.04 : 各部名称 | p.10 : トラブルシューティング |
| p.05 : ディスプレイ表示の意味 | p.11 : エラーメッセージ一覧 |
| p.06 : 毎日のマシン立ち上げ・コーヒーの抽出 | |



安全にご使用いただくために / 主要諸元

重要情報

使用前に本取扱説明書を全てお読みください。

【！】警告：本取扱説明書のすべての安全指示・手順・警告・注意に従わないでマシンをご使用された場合、ご使用者自身や周囲の人間への傷害や死亡を含む深刻な結果につながる可能性があります。

使用目的

このマシンは、コーヒー（とお湯）を作るための装置です。
上記目的以外の使用により生じたいかなる損害について責任を負いません。

注意

このマシンは、業務用としてのみ使用することができます。家庭用電化製品ではありません。

ユーザーによる改造の禁止

【！】警告：お客様ご自身によるマシンの修理・改造は行わないでください。
死亡を含む重大な人身事故につながる可能性があります。

全般的な安全予防措置

マシンを起動する前に周りに水濡れや汚れが無いことを十分に確認してください。
稼動部分に身体を近づけないでください。
純正パーツのみを使用してください。
メーカー又は販売店の推奨するお手入れ製品のみを使用してください。

設置導入時の注意

平滑且つ水平で頑丈な台に設置してください。
アースを備えた単相 200V 専用コンセントにプラグを確実に差し込んでください。
漏電が無いことを確認してください。
0℃以下になる場所に設置しないでください。

使用上の注意

マシンに損傷が無いことを確認してください。
マシンを揺らさないで下さい。
マシンにホースで水を掛けたり、水浸しにしないで下さい。
先端の尖ったものでボタン操作をしないで下さい。
マシンを操作するときは手の脂や汚れをふき取ってから行ってください。
長時間使用しない場合は電源を切り、電源コードを抜き給水ホースも取り外してください。

メンテナンス（お手入れ）と修理

メッセージに従い、定期的にメンテナンスを行ってください。
修理を行えるのは訓練を受けた技術者だけです。
エラーメッセージを受けて修理するまでは電源コードを抜いておいてください。

【！】警告 電源プラグを抜いたマシンは全く充電されません。

電源コードに損傷がある場合は大変危険ですのでご自分で作業なさらずに必ず販売店に連絡をして交換依頼をしてください。
給水ホースを交換する場合、古いホースの使いまわしや規格外のものを流用しないで下さい。

国内適合規格



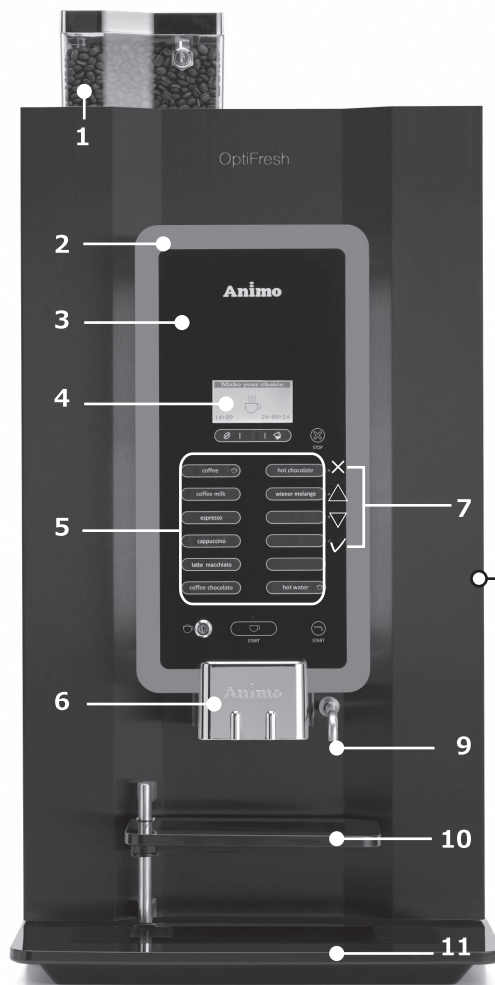
主要諸元

外形寸法	402×570×860mm.
重量 乾燥 / 満水時	35/45kg.
適正水圧	2 -10bar
適正水温 / 適正硬度	5-60℃ / > 5°dH
ボイラー容量	3 ℓ
ボイラー加熱時間	約 8 分
ボイラー温度	95℃
騒音圧	<70dB
電圧 / 周波数	200V / 50-60Hz
電力	2500W
コーヒー抽出能力 /1 h (120ml.)	125 杯
コーヒー抽出時間 (120ml.)	29 秒
ポットコーヒー抽出時間 (120ml.×12 杯)	6 分
給湯能力 (120ml.) / h	3 6 0 杯
給湯時間 (120ml.)	8 秒
気温 / 湿度 使用条件	0℃ < T < 40℃ / < 80%

各部名称

前面

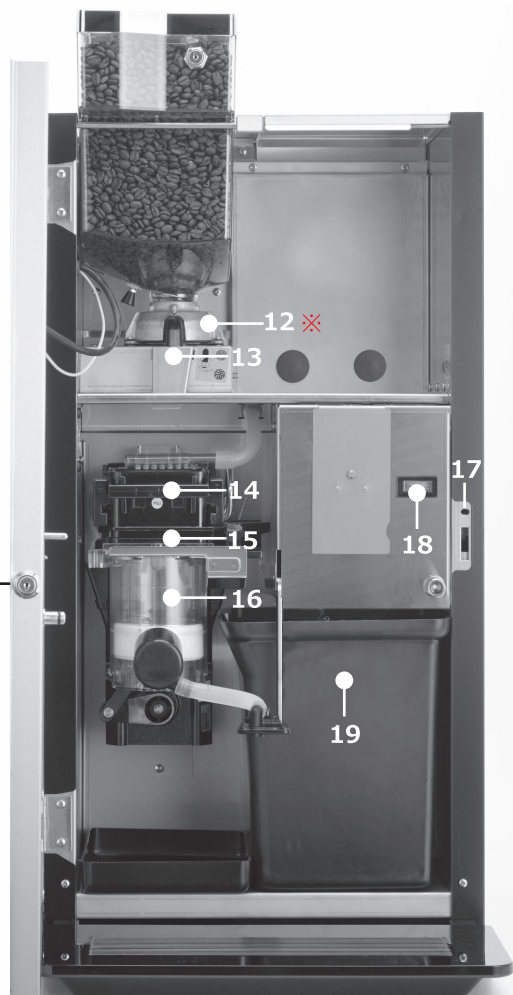
1. 豆コンテナ
2. オプティライト
3. メニューパネル
4. ディスプレイ
5. 抽出ボタン
6. 抽出口
7. メンテナンス時操作ボタン
8. 鍵
9. 給湯口
10. カップトレイ
11. 排水トレイ



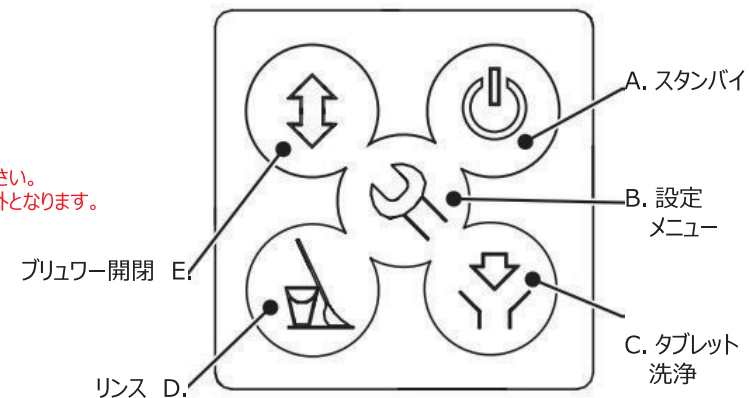
内部

12. グライNDER※
13. グライNDER出口
14. プリュワーチャンバー
15. ステンレスフィルター
16. 抽出ユニット（プリュワー）
17. サービスピン差込口
18. 電源ボタン
19. カス箱

※グラインダーの挽目調整をご希望の際は販売店にご相談下さい。
お客様ご自身の調整により不具合が生じた場合は保証対象外となります。

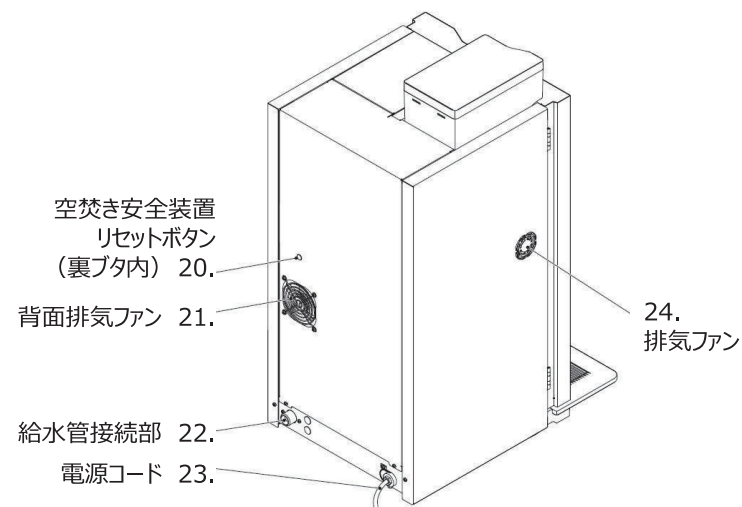


コントロールパネル（ドア裏）

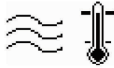


- A. スタンバイ：主電源が ON の時に押すとスリープ状態になります。
- B. 設定メニュー：本機の設定メニューにはいれます。
- C. 洗浄：タブレットご使用による洗浄モード。
- D. リンス：毎日のマシン洗浄に使用します。
- E. プリュワー開閉：抽出ユニット（プリュワー）お手入れ時に使用します。

背面



ディスプレイ表示の意味

ディスプレイ表示		意味	対処方法
Out of order ---℃ Boiler heating		温め中です。抽出できません。	適温になるまでお待ちください。
Place cup / Make your choice Cleaning		抽出可能です。 本日タブレット洗浄をしてください	P.08 を参照しタブレット洗浄を行ってください。
Place cup / Make your choice Rinse		抽出可能です。 本日リンス洗浄をしてください (P.07)	P.07 を参照しリンス洗浄を行ってください。
Out of order Drip tray full		排水トレイが満水です。抽出できません。	P.05 排水の捨て方を参照し 排水トレイを清掃してください。
Out of order Waste bin full		カス箱が満杯です。抽出できません。	P.05 カスの捨て方を参照し カス箱を清掃してください。
Out of order Waste bin missing		カス箱が入っていません。(検知できません。) 抽出できません。	カス箱を確認してください。
Out of order Door open		前扉が開いています。 抽出できません。	(サービスピンを挿している場合は取り除いて) 前扉を閉じます。 ※前扉を開けたままメンテナンス作業をする場合はサービスピンを使用します。
Close door		前扉のカギがかかっていません。 お湯の抽出 (を伴う作業) ができません。	前扉のカギをかけてください。
Service brewer		ステンレスフィルターの交換時期です。	P.09 を参照しステンレスフィルターを交換してください。
Service boiler		浄水フィルターの交換時期 / カルキ除去の時期です。	販売代理店にご連絡ください。

毎日のオペレーション（マシン立ち上げ～営業終了まで）

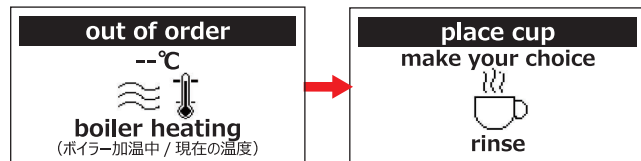
電源を入れる

①前扉を開け向かって右側、カス箱の上に電源があります。○が OFF、ーが ON です。ー側を押すと点灯しマシンのスイッチが入ります。

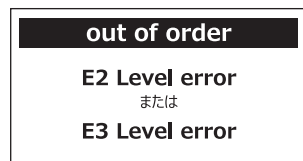


②前扉を閉じて鍵をかけます。

③ボイラーが加温をはじめます。適温になるとカップのマークに変わり、立ち上げ完了です。

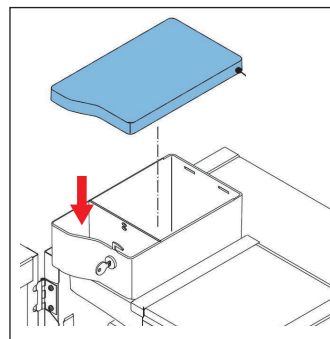


【注意】水タンク式をご使用のお客様は立ち上げ時に以下のエラー表示が出る場合があります。その際はお手数ですが再度電源を入れなおしてください。



豆の補充

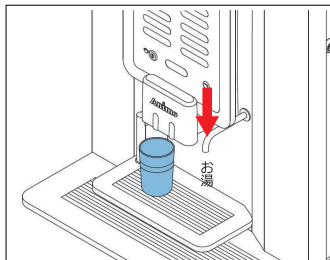
豆コンテナのフタを外しコーヒー豆を補充します。先に手前側の狭いスペースに補充してから奥の広いスペースに補充します。使用中は奥のスペースの豆から先に無くなります。手前側の豆が減ってきたら豆補充のタイミングです。



コーヒー・お湯の抽出

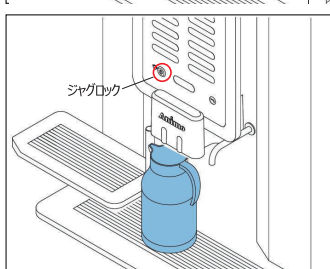
カップへの抽出

カップトレイにカップを置き、抽出したいメニューのボタンを押します。（お湯は右側の細いパイプから抽出されます）



ジャグへの抽出

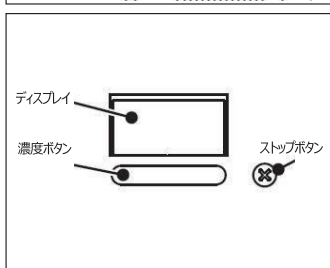
カップトレイを左に避け、ドリフトレイにジャグを載せます。ジャグロックに専用キーを差し込み右に回します。メニューボタンまたは給湯ボタンを押します。※使用可能なジャグの高さ：16cm 以下



【注意】抽出中はメニューパネル周囲のオプティライトが点滅します。点滅・動作音が完全に終わってからカップ・ジャグを取ります。

【Tips】

※抽出を途中で止めたい時はストップボタンを押します。
※挽豆中に濃度ボタンを押すことでコーヒーの濃さを変えることができます。

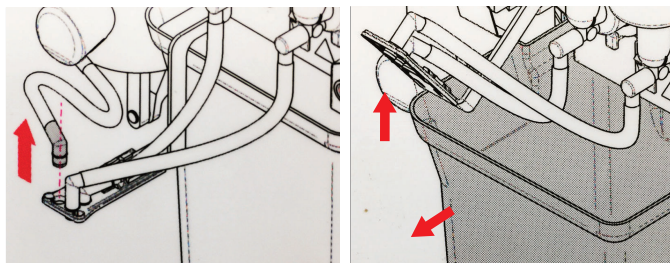


カスの捨て方

右の表示が出たらコーヒーカスを捨ててください。



前扉を開けます。カス箱に貼ってあるラベルを参照し、抽出口のコーヒーホースを取り外し、ステンレスのレバーを持ち上げながらカス箱を取り出します。中のコーヒーカスを廃棄しカス箱を洗います。



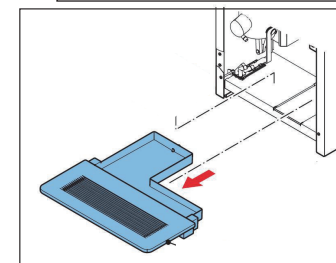
カス箱を再度装填しレバーを下げてコーヒーホースを取り付け、前扉を閉めます。

排水の捨て方

右の表示が出たら排水トレイを清掃してください。



前扉を開けます。マシンから排水トレイを取り出します。自動排水の場合はホースを引き抜きます。排水トレイを洗います。自動排水の場合はホースを取り付けます。排水トレイを戻し前扉を閉めます。



終業時

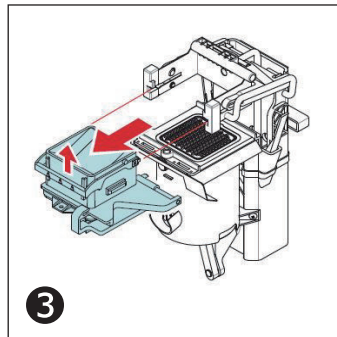
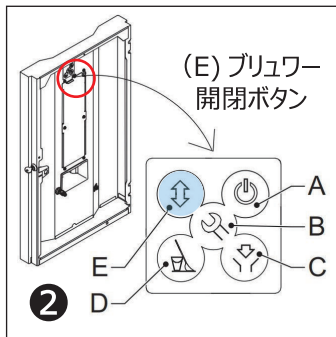
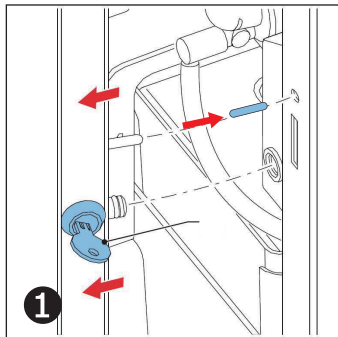
p.07 を参照し毎日の洗浄（リンス）を行ってから電源を切ります。（CLEANING 表示が出ている場合は P.08）

終了後毎日の洗浄（リンス）

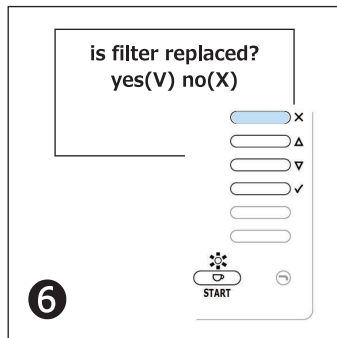
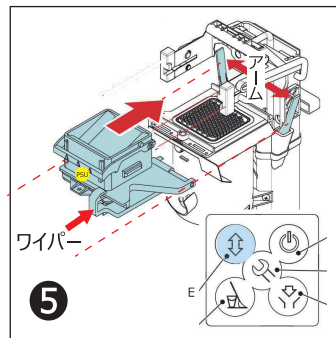
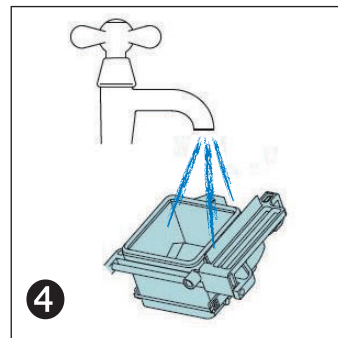
毎日の営業終了時にリンス洗浄を行います。

リンスの準備

- ① マシンのドアを開け、本体側にサービスピンを挿します。
- ② ドア裏側のコントロールパネル内brewer開閉ボタン（E）を押します。（表示：Brewer is open）
- ③ brewerチャンバーが上昇します。動作が止まったらつまみを押し上げながらbrewerチャンバーを手前に取り外します。

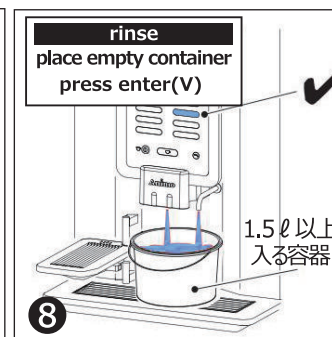
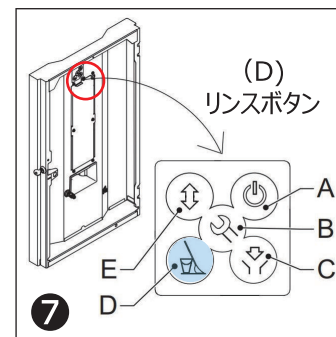


- ④ brewerチャンバーについているコーヒー粉を丁寧に洗い流します。また、brewer本体や周囲の汚れも付属のブラシで落とします。
- ⑤ brewerチャンバーを元に戻します。その際はワイパーが必ず左右のアームの間に位置している事を確認し、PSUマークのあたりをカチッと音がするまで指で押し込みます。コントロールパネルのbrewer開閉ボタン（E）を押します。（表示：Brewer closes）
- ⑥【注意】もしこの時図⑥の表示が出ていたらドア表側ボタン（X）を押します。



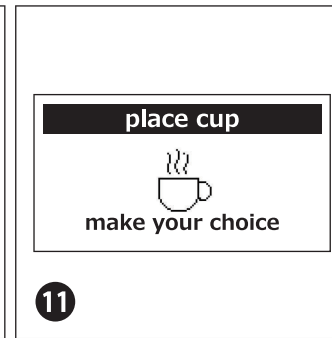
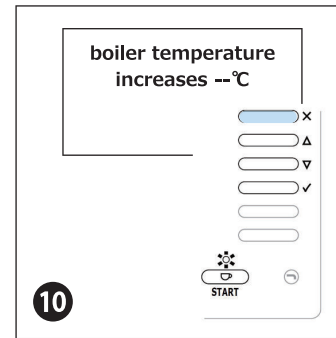
リンスの開始

- ⑦ 前扉裏側のリンスボタン（D）を押します。
- ⑧ サービスピンを抜き前扉を閉じて鍵をかけ、1.5ℓ以上入る容器を抽出口と給湯口の下にセットします。place empty container press enter(V)と表示されていますので、メニューボタンのVを押します。
- ⑨ brewer & mixer(s) moment please(x3)と表示が変わり3回リンス動作を繰り返します。



リンスの終了

- ⑩【注意】途中で動作が止まり、画面に boiler temperature increases --℃と表示され動作が5分以上止まった場合は作業を進めるためにxボタンを押して下さい。
- ⑪表示が初期画面に戻りましたらリンス終了です。



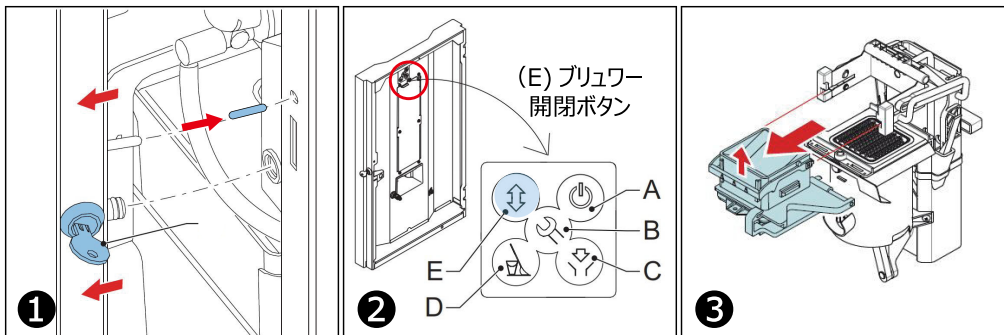
タブレット洗浄 (Cleaning表示時)

以下の表示が出たら専用タブレット「カフェラ・ウォッシュ」を使用し洗浄を行います。

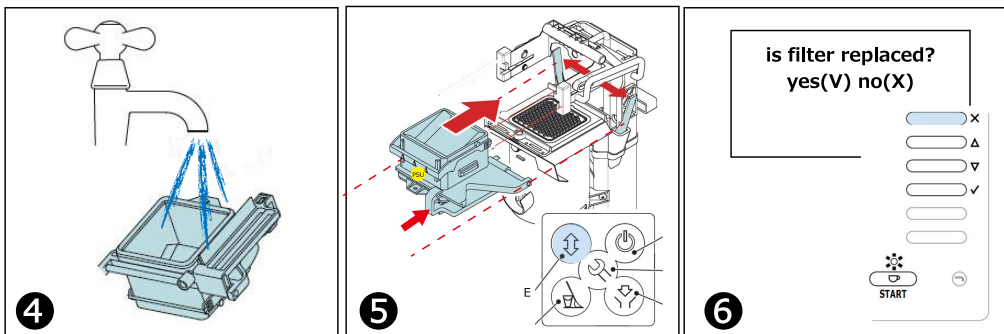


洗浄の準備

- ① マシンのドアを開け、本体側にサービスピンを挿します。
- ② ドア裏側のコントロールパネル内brewer開閉ボタン (E) を押します。(表示: Brewer is open)
- ③ brewerチャンバーが上昇します。動作が止まったらずみを押しながらbrewerチャンバーを手前に取り外します。

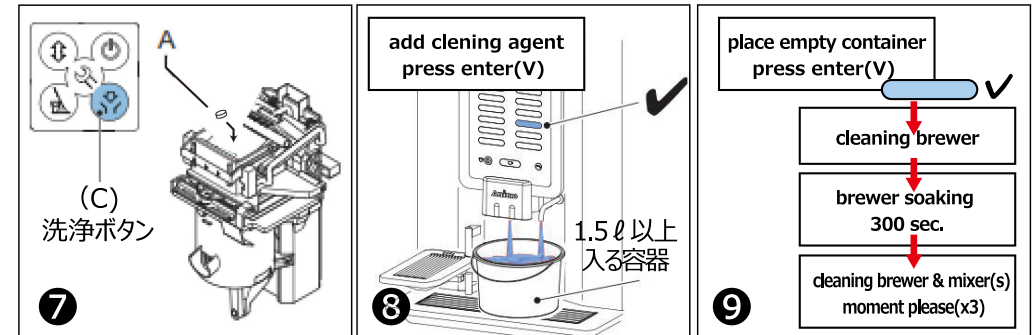


- ④ brewerチャンバーについているコーヒー粉を丁寧に洗い流します。また、brewer本体や周囲の汚れも付属のブラシで落とします。
- ⑤ brewerチャンバーを元に戻します。その際はワイパーが必ず左右のアームの間に位置している事を確認し、PSUマークのあたりをカチッと音がするまで指で押し込みます。コントロールパネルのbrewer開閉ボタン (E) を押します。(表示: Brewer closes)
- ⑥ もしこの時図⑥の表示が出ていたらドア表側ボタン (X) を押します。



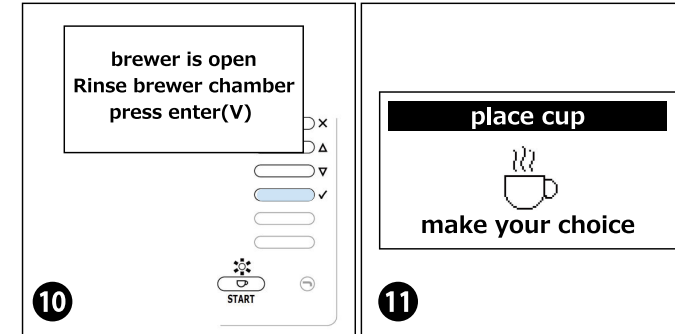
洗浄の開始

- ⑦ 前扉裏側の洗浄ボタン (C) を押し、brewer上部の開口部に洗浄タブレット (A) を投入します。
 - ⑧ サービスピンを抜き、前扉を閉じて鍵をかけます。1.5ℓ以上入る容器を抽出口と給湯口の下にセットします。セットしたら add cleaning agent press enter(V) と表示されていますので、メニューボタンの✓を押して下さい。
 - ⑨ place empty container press enter(V) と表示されますので、もう一度✓を押して下さい。表示は cleaning brewer に変わります。次に brewer soaking (300 秒) と表示され洗浄剤を溶かし始めます。300 秒後 cleaning brewer & mixer(s) moment please(x3) と表示が変わり3回リンス動作を繰り返します。
- 【注意】途中で動作が止まり、画面に boiler temperature increases ○○℃と表示され動作が5分以上止まった場合は作業を進めるために x ボタンを押して下さい。



洗浄の終了

- ⑩ 洗浄作業が終了すると Rinse brewer chamber (brewerチャンバーをすすいで下さい) という表示に変わりますが、すでに手順③～⑥で済ませているため、何もせず✓を押して下さい。
- ⑪ 動作音がし、表示が初期画面に戻ったら洗浄終了です。



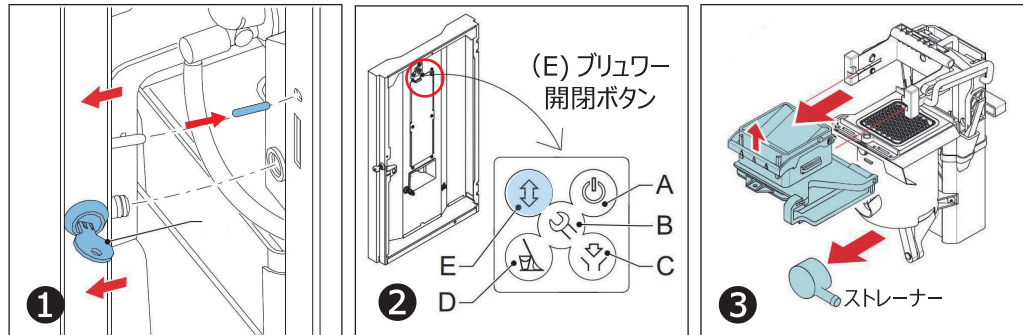
ステンレスフィルター交換 (Service brewer表示時)

この表示が出たら
ステンレスフィルターの交換を行います

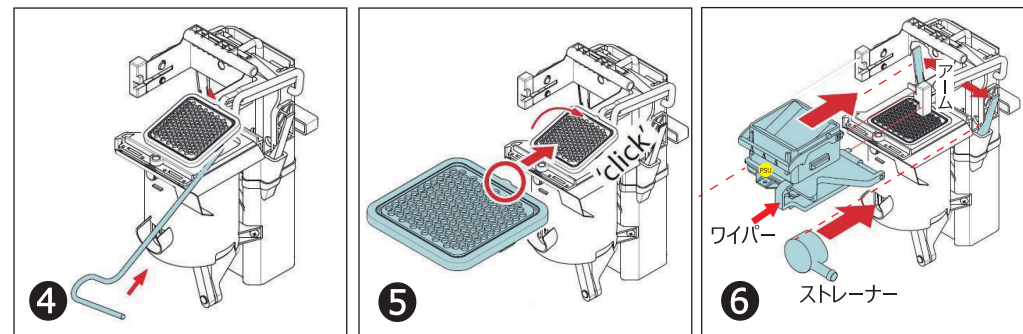
place cup
make your choice
service brewer

フィルター交換手順

- ① マシンのドアを開け、本体側にサービスピンを挿します。
- ② ドア裏側のコントロールパネル内brewer開閉ボタン (E) を押します。(表示: Brewer is open)
- ③ brewerチャンバーが上昇します。動作が止まったらつまみを押し上げながらbrewerチャンバーを手前に取り外します。また、ストレーナーも手前に取り外します。brewer本体や周囲の汚れを付属のブラシで落とします。



- ④ フィルター取り外し金具をコーヒー吐出口から差し込み、先端をフィルター裏側(なるべく奥側)にあて、てこの原理で跳ね上げるように取り外します。
- ⑤ 向きに気をつけて新しいフィルターを取り付けます。(膜のある面を上、でっぱりのある辺を奥に)傾きがないよう平になるまでしっかり押し込みます。
- ⑥ brewerチャンバーを元に戻します。その際はワイパーが必ず左右のアームの間に位置している事を確認し、PSUマークのあたりをカチッと音がするまで指で押し込みます。ストレーナーも元に戻します。確実に隙間なく装着されていることをご確認ください。



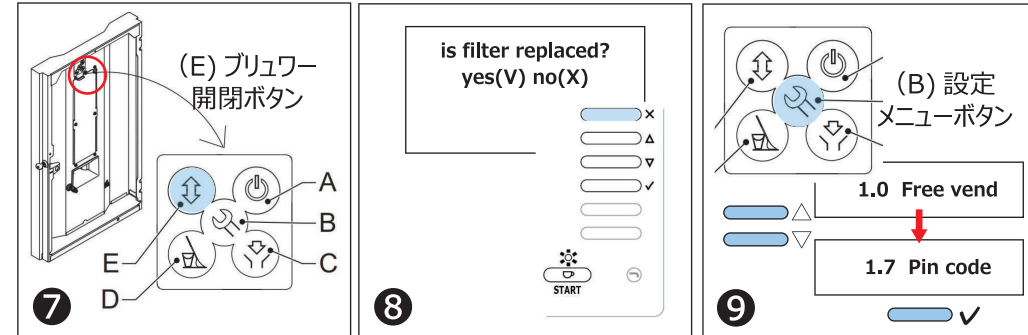
②～⑦の作業が動画でご覧頂けます。
※動画最後✓ボタンとなっていますが下記⑧に従いXボタンを選択、更に⑨以降の作業を必ず行います。



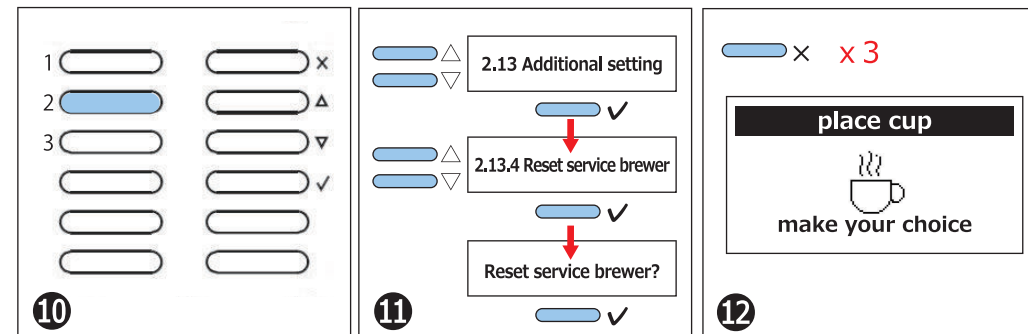
- ⑦ 前扉裏側のbrewer開閉ボタン (E) を押します。(表示: Brewer closes)
- ⑧ ディスプレイに is filter replaced?(V) と表示されています。メニューボタンの × を押します。

フィルターカウンターリセット作業

- ⑨ 前扉裏側の設定メニューボタン (B) を押します。ディスプレイに 1.0 Free vend と表示されます。上下ボタンを操作し 1.7 Pin code を表示させ✓ボタンを押します。

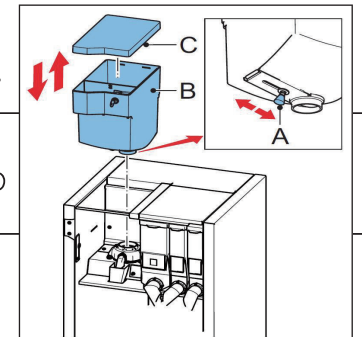


- ⑩ 暗証番号入力: 左列上から2番目のボタンを5回押します(22222)
- ⑪ 上下ボタンを操作し 2.13 Additional setting を表示させ✓ボタンを押します。再び上下ボタンを操作し 2.13.4 Reset Service Brewer を表示させ✓ボタンを押します。Reset Service Brewer? と表示されますので再度✓ボタンを押します。フィルターカウンターがリセットされます。
- ⑫ メニューボタンの × を3回押します。表示が初期画面に戻ります。サービスピンを抜き、前扉を閉じて鍵をかけてステンレスフィルター交換終了です。



トラブルシューティング

症状	考えられる原因	対処方法
点灯せずマシンが全く動かない	ヒューズが切れている。	販売店にご連絡ください。
"	電源が入っていない。	電源ブレーカーやコンセントを確認して電源を入れてください。
"	ケーブルの断線。	電源ケーブルを確認してください。
マシンが反応しない	スタンバイ状態になっている。	スタンバイモードを解除。マシン背面の空焚き安全装置を押す必要があります。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。
コーヒーの味がおかしい	豆コンテナが空になっている。	コーヒー豆を補充してください。
"	豆コンテナが正しくセットされていない	図を参照し豆コンテナがまっすぐ正しくセットされているかご確認ください。
"	豆コンテナの出口が詰まっている	豆コンテナのシャッターを閉じ（コンテナ下のつまみを右に）グラインダーとの間に異物がないかご確認ください。
"	豆コンテナのシャッターが閉じている	豆コンテナ下のつまみ（シャッター）を左に動かしてください。
"	ボイラー温度が低くなっている	販売店にご連絡ください。



エラーメッセージ一覧

エラー表示	意味	対処方法
E1 Fill error	水位センサーに問題があります。	販売店にご連絡ください。
E2 Level error	水道栓が開いていないか、水抜後ボイラーが空の状態では注水すると表示されます。 ※水タンク式でご使用のお客様は立ち上げ時に表示される事があります。	主電源を落とし、水道栓を確認し、全開にしてください。 ホースにねじれが無いことを確認して電源の再投入を行ってください。
E3 Level error	ボイラー内が満水になっていません。 ※水タンク式でご使用のお客様は立ち上げ時に表示される事があります。	主電源を落とし、水道栓を確認し、全開にしてください。 ホースにねじれが無いことを確認して電源の再投入を行ってください。
E4 Brewer error	抽出ユニットが正常な位置にありません。	抽出ユニットが正しくセットされているか確認し電源を入れ直してください。
E5 Brewer error	抽出ユニットが正常な位置に戻っていません。	抽出ユニットが正しくセットされているか確認し電源を入れ直してください。
E6 Boiler temp	温度センサーに問題があります。	販売店にご連絡ください。
E7 BM error	ユニット駆動モーターに過負荷が掛かっているか停止しています。 ユニットが固着しているか取付に問題があります。	販売店にご連絡ください。
E16 Level error	ボイラー内の水位が突然下がってしまっています。	販売店にご連絡ください。
E18 Mixer FET error	抽出ユニット駆動モーターが停止していません。	販売店にご連絡ください。
E20 Software error	ソフトウェアエラーです。	電源スイッチを入れなおして改善しない場合は販売店にご連絡ください。
E21 Boiler time out	ボイラーが過熱されていません。	販売店にご連絡ください。